

理に関する意見があったと
した。

ただ、二つのアドレスか
ら三百五十二件と半数以上
が届いたという。鈴木知事

は、五日に開く有識者らの
検討会議で詳細結果を示
し、ガイドラインの内容を
詰めると説明した。

県の意見公募に627件

がれき受け入れ
ガイドラインで

県が先月三十一日まで実
施した、震災がれき受け入
れに向けたガイドラインへ
のパブリックコメントにつ
いて、鈴木英敬知事は一日
のぶら下がり会見で、六百
二十七件の意見が寄せられ
たと発表。「真摯に受け止
め、ガイドラインの内容を
精査したい」と語った。

全体では受け入れに反対
する声が多く、「被災地で
集中的に処理するべき」
「別の形で被災地支援をす
るべき」など、広域処理自
体に関する内容が約三分の
一を占めた。ほかには「セ
シウム以外も対象にするべ
き」といった放射能濃度の
モニタリング方法に対する
意見、「拡散するので焼却
するべきではない」など処